



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

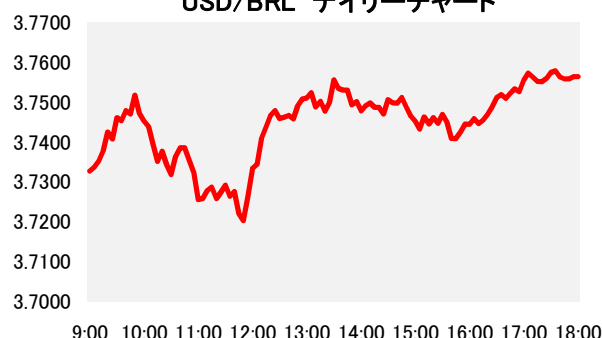
			2月22日	2月25日	2月26日	2月27日	2月28日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7470	3.7470	3.7490	3.7300	3.7560	+0.0260
	BRL/JPY	Spot	29.530	29.630	29.49	29.77	29.67	-0.10
	EUR/USD	Spot	1.1332	1.1361	1.1392	1.1371	1.1374	+0.0003
	USD/JPY	Spot	110.67	111.04	110.57	111.01	111.46	+0.45
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.394	6.407	6.398	6.413	6.408	-0.005
	Future	1Year(p.a.)	6.496	6.531	6.534	6.518	6.559	+0.040
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.366	3.358	3.358	3.358	3.453	+0.095
	USD	1Year(p.a.)	3.583	3.583	3.551	3.539	3.543	+0.004
株式	Bovespa指数		97,885.63	97,239.88	97,602.50	97,320.94	95,584.38	-1,736.56
CDS	CDS Brazil 5y		164.34	161.00	157.55	154.10	155.48	+1.39
商品	CRB指数		184.060	181.750	181.402	183.226	182.746	-0.48

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
GDP(前期比)	0.10%	0.10%	0.80%
GDP(前年比)	1.40%	1.10%	1.30%
基礎的財政収支	41.1b	46.9b	-41.1b
(米)新規失業保険申請件数	220k	225k	216k
(米)失業保険継続受給者数	1737k	1805k	1725k
(米)GDP(年率/前期比)	2.2%	2.6%	3.4%
(米)個人消費	3.0%	2.8%	3.5%
(米)コアPCE(前期比)	1.6%	1.7%	1.6%

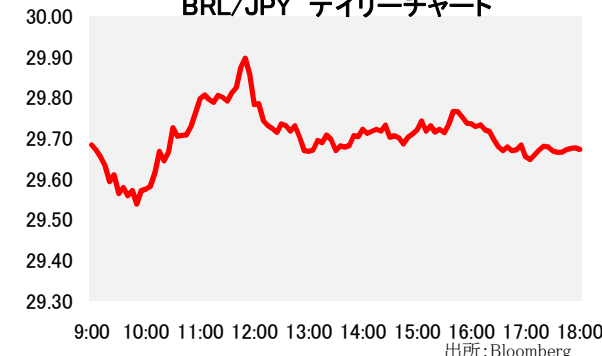
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

なし	
----	--

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは3.7290で寄り付き、PTAXの決定に伴いドル売り需要が散見されると、正午前に日中高値3.7190まで上昇した。その後堅調な米GDPの結果を受けてドルが主要通貨に対して買われると、レアルは反落。午後にかけてもこの流れは継続すると、取引終盤に日中安値3.7580を付け、結局3.7560でクローズした。
- 本日発表された2018年第4半期米GDPは、前期比+0.1%と予想通りの結果となり、前年比では予想(+1.4%)を下回る+1.1%となった。2年連続のプラス成長となったものの、5月末に起こったトラック運転手ストや、年末にかけた大統領選挙に対する不透明感の影響を示す形となった。
- ボエスパ指数は続落。カーニバル連休前にポジション調整の動きが強まる中で、本日ボルソナロ伯大統領が現在議会に申請中の年金改革法案に関して発言し、女性の年金受給の最低年齢を62歳から60歳に引き下げる可能性を示唆。これを受けて同法案に対する不信感が浮上りリスクオフによる売りも見られると、前日比で約1.9%下落する形となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さい。宜しく申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。